



しんちゃくとしよあんない

新着図書案内 2022.9

2学期が始まりました。行事も多い季節です。楽しんでいきたいですね。

期限のすぎている本は、いったん返却、
または延長手続きをして下さい。

新着図書から

※本の表紙の画像はOpenBDより



「魔法のやせスイーツ」
鈴木沙織著、主婦の友社、2022

糖質・カロリーオフのスイーツレシピが紹介されています。ダイエット料理研究家による健康志向のスイーツを作ってみませんか？



「なぜ親はうるさいのか」
田房永子著、筑摩書房、2021

母親との確執を描いたコミックエッセイ『母がしんどい』の著者が、親との関係に悩んでいる中高生に向けて書いた本です。すべてマンガで読みやすいですよ。



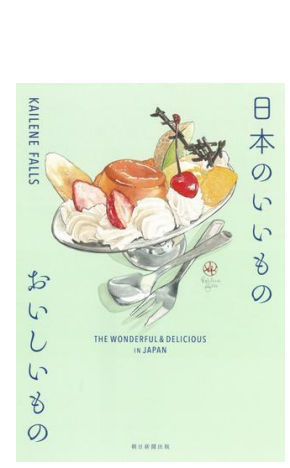
「にゃんこ四字熟語辞典」
西川清史著、飛鳥新社、2022

猫のいろいろな瞬間を撮った写真に、四字熟語を意味とあわせて載せています。なんとも、ほっこりする四字熟語辞典です。



「頭の良い人がやっている「調べ方」究極のコツ」
齋藤孝著、学研プラス、2022

進学、就職に関わらず、「調べる力」は生きていくなかで、様々な場面で必要となります。この本は、調べ方のコツ、統計データの読み方など、わかりやすく説明してくれています。



「日本のうまいもの」
KAILENE FALLS 著、朝日新聞出版、2022

アメリカ人イラストレーターによる、日本のおいしいものガイド。外国のかたからの視点に、新たな日本の良さを発見。食欲の秋にぴったりです。日本語と英語、どちらでも読むことができます。



「おいしいごはんが食べられますように」
高瀬隼子著、講談社、2022

第167回芥川賞受賞作品。ままならない職場の人間関係を、食べ物を通して描いた物語。言葉にしづらいモヤモヤ感を上手に描いたこの作品、あなたは登場人物の誰に共感できるでしょうか？



「本が語ること、語らせること」
青木海青子著、夕書房、2022

奈良県東吉野村の人文系私設図書館の司書が語る、本と図書館と人生についてのはなし。お問い合わせから手渡した本についても紹介。心の自由度を上げたい人におすすめしたい風通しのよい一冊です。



図書館特集コーナー

- その1 <料理レシピ本大賞 in Japan> 関連本
- その2 学校図書館司書が選んだいちばん！貸したい本2022



<小論文推薦図書>コーナー

「2022年度小論文推薦図書一覧」
(Benesse) 掲載図書を集めました。<学部系統別>、<テーマ別>一覧も参考にしてください。読み物としても楽しめます。

【本×ICT】<S2A マーケティング>の授業で、本とインターネット検索で地域のことを調べながら、「三重県内の市町」に関する<オリジナルゆるキャラ>を作成しました。いくつかの作品を図書室の郷土資料コーナーに、期間限定(10月中旬まで)で掲示しています。ぜひ、見に来て下さい！